



# 大宮の声を市議会に!

## 吉田一郎 市政レポート

(無所属)

2023年  
2月特別号

〒331-0814  
北区東大成町2-60-4  
☎ 048-651-5733  
携帯 080-5654-0038  
no\_saitama@hotmail.com

発行：やっぱり大宮市民の会 カンパは郵便振替口座 00190-9-595032 口座名義：やっぱり大宮市民の会

### 2023年度の施設整備予算

<b>【旧大宮市】</b>	
市役所新庁舎整備	4498万円
東大宮コミュニティセンター中規模修繕	4億5056万円
旧大宮区役所解体	5億5507万円
大宮体育館中規模修繕	5億7158万円
さいたま北部医療センター跡地活用	2267万円
大宮ふれあい福祉センター中規模修繕	3億8456万円
東楽園再整備	27億9561万円
猿花キャンプ場トイレ整備	7518万円
天沼児童センター大規模修繕	1億9658万円
宮原児童センター大規模修繕設計	1445万円
東大成保育所中規模修繕	6593万円
サームルエネルギーセンター整備	57億1230万円
春おか広場施設修繕	4976万円
見沼グリーンセンター本館大規模修繕	3億2668万円
中央食肉卸売市場移転と道の駅整備	2億1217万円
七里駅橋上化	3億3727万円
染谷地区公園整備	1億5675万円
セントラルパーク整備	11億8941万円
市営馬宮住宅建替	6億9938万円
消防団東部分団車庫移転	293万円
大和田地区小学校整備	1億1737万円
指扇小学校改修	1億0200万円
大宮北小学校改修	7億2000万円
三橋小学校改修	14億1700万円
大成小・日進小改修	1億3900万円
大宮北中・三橋中改修	1億1400万円
大宮南公民館改修	3億3234万円
旧大宮市計	168億0553万円
<b>【旧浦和市】</b>	
浦和市役所跡地活用	723万円
市民会館うらわ解体・移転	62億7309万円
文化センター中央監視装置修繕	2778万円
浦和駒場体育館エレベーター設置	631万円
高等看護学院外構整備	5996万円
市立病院及び看護師寮施設整備	8億7412万円
頌家保育所中規模修繕設計	2億7815万円
クリンセンター大崎基幹の設備改良	34億0996万円
農業交流施設整備	5億8793万円
見沼通船堀及び公園整備	9336万円
消防団三第2分団車庫移転	7068万円
消防団土合第1分団車庫建替	1191万円
武蔵浦和義務教育学校整備	3億3815万円
針ヶ谷小学校改修	4億9800万円
谷田小学校改修	1億6800万円
西浦和小学校改修	5400万円
尾間木小学校改修	4億0800万円
原山小学校改修	10億9200万円
本太中学校改修	4億3600万円
浦和南高校大規模改修	1億4488万円
上木崎公民館改修	3億6261万円
西浦和公民館改修	3億5180万円
南浦和・大古里公民館改修設計	3397万円
田島公民館エレベーター更新	3784万円
南箇公民館エレベーター設置設計	1572万円
旧浦和市計	156億4145万円
<b>【旧与野市】</b>	
上峰コミュニティセンター中規模修繕	1億5415万円
八王子スポーツ広場夜間照明LED化	4389万円
次世代スポーツ施設整備	589万円
中央区保健センター解体設計	759万円
口腔保健センター整備	655万円
ひかり会館中規模修繕設計	4億1096万円
鈴谷西・東保育所の統合建替	6355万円
下落合団地・与野本町保育園の統合建替	7250万円
北与野駅北口地下駐車場平面化改修	9878万円
与野中央公園整備	3億4491万円
組合区画整理事業推進事務所中規模修繕	3億2886万円
旧中央消防署解体	239万円
上落合小学校改修	13億4000万円
大戸小学校改修	6億5600万円
与野西中学校改修	6億1300万円
与野本町公民館改修設計	2320万円
旧与野市計	41億7222万円
<b>【旧岩槻市】</b>	
岩槻本町保育所中規模修繕	4億6818万円
市営浮谷住宅建替	1234万円
城南地区消防出張所建設	2155万円
消防団和土分団車庫移転	1446万円
新和小・岩槻小改修	3億7700万円
岩槻小・中学校改修	4600万円
真福寺貝塚整備	3688万円
旧岩槻市計	9億2097万円

さいたま市は大宮駅・新都心周辺と浦和駅周辺の2つの都心に加え、日進・宮原と武蔵浦和、浦和美園、岩槻の4地域を副都心と位置付けています。

2月2日の本会議で、合併以来22年間で副都心に投じた都市基盤整備予算を質問したところ、浦和の2つの副都心が880億円に対して日進・宮原は32億円、27分の1以下しかないと明らかにされました。

日進・宮原は大宮市の頃から「北部拠点」として副都心に位置付けられ、旧中山道から植竹中学校前にかけて広大な富士重工(スバル)の工場跡地を核に、商業・業務機能(ステラタウン)や行政サービス機能を整備する計画でした。

そして大宮市は市役所を移転するために、96年に旧中山道に面した富士重工の工場跡地の一部を107億円で購入しました。

吉田一郎 といふことは、結局さいたま市になって日進・宮原に投じた都市基盤整備の予算はゼロということか。

篠崎都市局長 大宮市は事業費を支出したが、合併後は収支の均衡が取れている。

合併以降の都市開発予算総額

	市街地再開発	土地区画整理
大宮	222億6049万円	894億0622万円
浦和	602億1173万円	953億8711万円
与野	21億7000万円	154億0382万円
岩槻	0	260億4643万円

他に浦和駅立体高架化事業に474億7500万円

4つの副都心の合併以来の都市基盤整備予算

	総額	2023年度
日進宮原	32億0915万円	0
武蔵浦和	345億1563万円	0
浦和美園	534億7368万円	4億3919万円
岩槻	148億2396万円	5億1429万円

2023年度の都市開発予算

<b>【旧大宮市】</b>	
大宮駅周辺地域戦略ビジョン推進	4億1051万円
大宮駅GCS化構想推進	1億9841万円
大宮駅西口第三地区まちづくり推進	62億1271万円
大宮駅西口第四地区土地区画整理	8億1600万円
大宮駅西口第五地区まちづくり推進	2206万円
桜木駐車場用地活用	1206万円
指扇土地区画整理	7億3700万円
大和田駅北口周辺まちづくり推進	3867万円
旧大宮市計	84億4742万円
<b>【旧浦和市】</b>	
浦和駅西口南高砂市街地再開発	28億8820万円
浦和駅周辺まちづくり推進	3518万円
西浦和駅周辺まちづくり推進	5242万円
武蔵浦和駅周辺まちづくり推進	217万円
東浦和第二地区土地区画整理	10億5300万円
浦和東部第一特定土地区画整理	4億9500万円
浦和東部岩槻南部地域整備推進	7056万円
大門下野田特定土地区画整理	1億3700万円
美園地区まちづくり推進	4087万円
旧浦和市計	47億7440万円
<b>【旧与野市】</b>	
与野駅西口土地区画整理	4908万円
与野本町駅周辺まちづくり推進	9078万円
南与野駅西口土地区画整理	3億2000万円
南与野駅西口まちづくり推進	9112万円
さいたま新都心(西口)賑わい創出	1億3169万円
旧与野市計	6億8267万円
<b>【旧岩槻市】</b>	
岩槻駅西口土地区画整理	3億4764万円
岩槻駅周辺まちづくり事業	6754万円
江川土地区画整理	1億7000万円
旧岩槻市計	5億8518万円

さいたま市が抱える最大の問題は、大宮と浦和の地域格差です。ここ数年はようやく大宮駅周辺の開発に予算が回ってききましたが、郊外の副都心の整備予算は依然として浦和に集中。2月議会では日進・宮原の予算は合併以来、実質ゼロだったことを市が認めました。

しかし01年の合併で市役所移転の話は消え、市有地にはプラザノース(北区役所)と病院が建ちましたが、相川前市長は公共施設を浦和に集中建設し、市有地の南側は09年に35億円で島忠(現ニトリ)に売却されました。

「収支が均衡」などという言葉で誤魔化しています。合併後に浦和の副都心には880億円も投じているのに、大宮の副都心は予算はゼロ(実際にはマイナス3億円)だったと白状した

この22年間で日進・宮原は商業施設やマンションが増えましたが、道路などの都市基盤は大宮市の頃からほとんど進んでいません。ステラタウンには4車線道路(加茂宮広路線)があっても、行き止まりのまま放置されています。

日進駅は10年に橋上化し北口が開設されましたが、駅前開発は行われず駐車場が広がるだけです。

私は2月2日の本会議でこの現状を追及しました。

多額の予算を投じて発展する武蔵浦和や浦和美園と比べて、「副都心とは名ばかり」の日進・宮原を住み良い街にするためには、十分な予算が必要です。

私は今後も追及や提案を続けます。

### 副都心の整備予算

# 武蔵浦和と浦和美園に880億円投じてても日進・宮原は22年間で実質ゼロ

よつなものです。

歩道がない道だらけ道路整備は絶対必要

この22年間で日進・宮原は商業施設やマンションが増えましたが、道路などの都市基盤は大宮市の頃からほとんど進んでいません。ステラタウンには4車線道路(加茂宮広路線)があっても、行き止まりのまま放置されています。

日進駅は10年に橋上化し北口が開設されましたが、駅前開発は行われず駐車場が広がるだけです。

私は2月2日の本会議でこの現状を追及しました。

多額の予算を投じて発展する武蔵浦和や浦和美園と比べて、「副都心とは名ばかり」の日進・宮原を住み良い街にするためには、十分な予算が必要です。

私は今後も追及や提案を続けます。

●公共施設の管理運営が「利権の温床」に!?

指定管理者制度とは、公共施設の管理運営を民間企業や外郭団体に任せる制度です。さいたま市では248施設で導入し、コスト削減やサービス向上の一方で、巨額の管理料をめぐって「利権の温床」になりかねません。

清水市長は12月議会で今後2～5年間の12施設の管理運営に、総額70億8856万円を支払う議案を提出しました。指定管理者は応募した企業や団体から、価格の他に運営体制、提案、安全、職員体制などを得点で評価して選定しますが、大宮体育館(見沼区)とさいたま記念体育館(桜区)では、これまで指定管理を行っていた企業に「実績評価点」が加算され、高得点だった企業を逆転した結果、大宮体育館で1000万円、記念体育館で3846万円も高い価格で契約する内容でした。

そこで私は12月1日の本会議で追及しました。

吉田一郎 実績評価点をなぜ審査に加えているのか。鶴田スポーツ文化局長 これまでの実績を採点に反映させることで、安定した施設運営が期待できる。吉田一郎 素晴らしい提案をして値段が安い企業が、ひっくり返されるのはおかしくないか。鶴田スポーツ文化局長 指定管理料の提示額は様々な項目の1つとして位置付けているので、現在の管理者の実績も評価したのは適正な審査の結果と考えている。

市民会館の指定管理者の公募では、かつては「500席以上のホールを5年以上管理した経験がある市内の団体」と、それまで契約していた相川前市長の後援会長がトップに就いた外郭団体しか応募できない条件をつけ、市民会館おおみやの移転時には非公募で契約を継続させています。

公共施設の管理運営が「利権の温床」にならないよう、指定管理者の公募はできるだけ広く行うべきです。

●「新都心への市役所移転」もっと積極アピールを

昨年4月の議会で「合併以来、最大の課題」だった浦和から新都心への市役所移転が可決しました。しかしどれだけの市民が知っているのでしょうか？

12月22日の市庁舎特別委で、市は周知活動について、市報に3回掲載し、公共施設や駅で資料を2600部置き、出前講座を4回行ったと報告しました。

各区の区民まつり会場では「市役所本庁舎は令和13年度に新都心に移転します」というバッジを配布しましたが、受け取ったのは全区合わせて15人で(うち1人は私)、12月議会で移転に反対した浦和の議員が「バッジ制作費を住民訴訟で清水市長に弁償させる」と追及していましたが、制作費は合計わずか270円でウヤムヤになりました。

そこで私はいくつか提案をしました。

吉田一郎 都市局や水道局は市報とは別に、独自の冊子を全戸配布しているのだから、市役所移転の『特製パンフ』を作って全戸配布したらどうか。

都市経営戦略部参事 さまざまな節目の段階で、効果的な周知方法について対応したい。

吉田一郎 大宮駅や浦和駅で、市役所の建物の被り物をした又々が「ボク、新都心へ行くよ!」とアピールする楽しいイベントとか、小学校と連携して未来を担う子どもたちが「こんな市役所がいいな」と自らのアイデアで建物を描くお絵かきコンテストを開催したらいい。

都市経営戦略部参事 ご提案頂いたアイデアも含めながら、さまざまな形で市民に広く伝えるよう周知する。

他の大宮の議員からも「新都心バスターミナルに『ここに市役所が移転します』の看板を立て、移転の経緯のパネルも設置すべきだ」という声が挙がりました。

「現在の浦和の市役所の土地を売却すれば、新たな財政負担は不要」も含め、積極的に宣伝すべきです。

# 大宮経由→ラッシュ、地下鉄→日中 偽りのデータ比較を暴く

清水市長は23年度、岩槻への地下鉄建設を埼玉高速鉄道に国への申請を要請すると言っています。

私は12月22日の本会議で、建設費や市の負担、浦和美園と岩槻の間の中継駅の開発費、採算性を問いました。しかし、9月議会と同様ですべて「試算中」「協議中」「これから計算」でした。

さらに地下鉄の黒字化に向けて「速達性向上計画」を策定すると、560万円の補正予算を計上しました。

分には短縮される。吉田一郎 そのために建設費の追加費用はいくらかかるのか。スピードを上げるのなら変電所や高架橋の増強、追い越し設備も必要だ。真々田都市戦略本部長 追加費用は想定していない。

## 3千億円の地下鉄より ルミネ前に改札復活を

つまり地下鉄に快速を走らせて普通電車を追い抜き、スピードアップを図るのでなく、「岩槻から東京都心まで地下鉄なら現在の大宮経由より速い」とアピールするだけのようです。

しかし私が調べたところ、岩槻から永田町まで現行の大宮・池袋経由は朝ラッシュ時の所要時間で、地下鉄

岩槻からの所要時間 (平日・日中)

目的地	現行ルート		地下鉄延伸後	
	乗換	乗換	乗換	乗換
東京	大宮	46分	王子	55分
新橋	大宮	49分	王子・東京	64分
新宿	大宮	44分	四ツ谷	62分
渋谷	大宮	49分	永田町	64分
永田町	大宮・池袋	59分	なし	52分

乗換時間はいずれも5分で計算

新幹線が開通する前、東口の改札はルミネ1前(京浜東北線の乗り場横)にあり、野田線を降りて階段を上れば、すぐ国鉄に乗り換えられました。

岩槻から東京都心への時間短縮なら、何千億円もかけて地下鉄を建設するよりも、大宮駅のルミネ1前の改札を復活させる方が、手取り早くて効果的です。

## 小学校の社会科副読本 「浦和中心」の内容改め 偏りのない教育を実現 各地域の歴史冊子も提案



吉田一郎 どういった点に留意して編さんしたのか。指導1課長 なるべく偏らないように、10区すべてに何かしら身近な物があるように編集した。

吉田一郎 地域バランスは良くなったが、他にも以前と比べて「歴史と将来」を教えるようになったのは良い。昨年度の副読本には大宮市、与野市、浦和市が合併し、後に岩槻市が加わってさいたま市ができたとか、さいたま市ができたとか、さいたま市のこれから」として新都心のこと載っている。ただ歴史に関しては、合併前の例えば「岩槻には岩槻城があって、なぜ城ができてどんな藩主がいたか」は載っていない。さいたま市全体の副読本の他に、大宮・与野・浦和・岩槻のサブの冊子も作って、それぞれの街の歴史も教えた方がいい。

指導1課長 提案はしっかり承ります。副読本はどうしても歴史の部分が薄く軽く触れるだけなので、小学5・6年生で地域の歴史をもっとしっかり学ぶところ、役立てていけると思っています。

吉田一郎 私は小学生の体育の授業で大宮を習ったが、歌詞には大宮の歴史が練り込まれている。指導1課長 地域の歴史を教えるというのは大事だと思う。踊りであったり大宮の歴史も含めて、しっかりとやっていきたい。

## 盆踊りを楽しむために 学校で「大宮をどり」を

大宮には「ここは大宮ノホホホイ」が始まる『大宮をどり』があり、盆踊りでは定番です。

各小学校で教えている踊りを教育委員会に調査させたところ、ソーラン節82校、花笠踊り33校、エイサー32校、八木節3校、浦和おどり1校で、大宮をどりを教

伝統的な行事である盆踊りを継承するためにも、全国的にブームになった踊りだけでなく、各地域に伝わる踊りを大切にすべきです。

小学校3・4年生は社会科で、郷土の様子や歴史を学ぶ副読本を使います。合併当初の副読本は浦和駅周辺のこと詳しく教えても、大宮駅や新都心のこと紹介しませんでした。

私は10年9月の決算審査で「浦和中心の偏向教育」を徹底追及するとともに、「大宮の子どもたちに大宮を知る教科書を」と呼びかけて集めた署名を教育委員会と清水市長に提出。11年度副読本から旧4市の地理や特色、大宮駅の開設に尽力した白井助七翁の功績などが掲載されました。

現在の社会科副読本はど

大宮駅東口に上下エスカレーター設置
東口再開発を待たず今すぐ建設を



大宮駅は1日70万人が乗降しますが、東口で利用者が多い北階段にはエスカレーターがありません。

私はこれまで上下のエスカレーター設置を求める住民からの請願を提出し、19年2月5日のまちづくり委員会でも問い合わせました。

吉田一郎 エスカレーター設置は構造的に無理なのか。交通政策課長 JRから詳細に調査しないとわからないと聞いています。

吉田一郎 JRに調査するよう申し入れるべきだ。

交通政策課長 利用者や市民の安全性や利便性の確保を勘案して、JRと早急にできることはないか両者で検討を進めていききたい。

●議員の「エロ動画」販売禁止ガイドラインは可能
市議選で立候補予定の立憲民主党公認のタレント新人女性が、男性を性的に興奮させることを目的とした映像（動画配信やDVD）を現在も30本近く販売し続けていることについて、議員になった場合は映像作品の販売を続けられないガイドラインの制定を求める市民からの請願が、1月26日の議会運営委員会でも審議されました。

審議の参考に委員が実物を見ることについて、立憲民主党の委員は「見て不快になる人もいる」と反対。それを販売し続けたまま公認する立憲民主党の姿勢に、他の委員から失笑が起きました。

ガイドラインの制定は公選法には抵触せず、議会で決められるという選管の見解が明らかになり、2月議会でも継続審議することになりました。

世田谷区議選でセクシー女優を擁立するNHK党は、1月21日に「所属事務所から『作品の販売停止をしなくて大丈夫ですか』と、女性の権利に気遣ってもらえた」と発表。「党としてのモラル」に差があるようです。

はありませぬ。

私は昨年12月に改めて東口北階段に上下のエスカレーター設置を求める住民の請願を提出。2月2日の本会議で審議されました

しかし立憲民主党(民主改革)が「大宮駅GCS化構想(東口再開発)で検討するという方針の中、現状の整備は二重投資の可能性が高い」と言い出し、自民・公明も同調。請願はいったん廃案になり、否決されました。

「エスカレーターを付けると階段が狭くなり危険」という意見もありました。が、昨年の火災後、階段の幅が半分になっても危険で

土呂駅エスカレーター
議会の決議無視し放置

土呂駅は市内JR各駅で唯一エスカレーターがありません。北区自治会連合会が要望書を出したほか、私も市民からの請願を提出し、まちづくり委員会で「市が費用を負担してでも実現を」と追及した結果、20年10月16日の本会議でエスカレーター設置を求める決議が全会一致で挙がりました。

私は2月2日の本会議で、市がその後2年以上もJRと積極的な交渉をせず、放置していると批判。地元の見守りである土呂駅のエスカレーター設置を、早急に進めざるべきだと訴えました。

吉田一郎が反対した議案

すばきです。

■一般会計補正予算(10)《2面参照》

■浦和東部第一特定土地区画整理事業補正予算(1)

大宮駅南口の道路整備は長年放置して、浦和美園の道路整備は積極的に進める「浦和優先」は許せません。

■議員のボーナス増額
■一般会計補正予算(9)
■市長・副市長・教育長のボーナス増額 《4面参照》

納税証明書の電子申請の手数料引き下げ
■戸籍謄本のコンビニ交付の手数料引き下げ
コンビニ交付の手数料を400円から350円に値下げ。従来の窓口交付のコストが1件2407

円に対して、コンビニ交付はわずか226円。250円に値下げて普及を。
■NACK5スタジアム大型映像装置改修工事請負契約
入札に参加した9者のうち8者が同じ金額を提示。談話が疑われます。

■国道463号ランプ橋
上部工事請負契約増額
国道463号と122号の浦和美園の交差点を、総額32億円かけて信号無しの立体交差点に。吉野町や田島の立体交差点のように、右左折は信号に従う方式なら費用は少なく済み、1か所に予算を集中するより三橋など複数の渋滞箇所を立体交差点

Table with 7 columns (無所属, 自, 公, 民主, 共) and rows for various council resolutions including budget adjustments, road works, and personnel matters.

2022年12月議会の会派別議案賛否一覧表

Main table with 8 columns (無所属, 自, 公, 民主, 共, 人数) and rows for various council resolutions.

○賛成 △反対 △退席 ▲反対6、退席1(青羽) ▼賛成6、反対1(青羽)
■提出会派だが退席1(阪本) ▽賛成1、退席1(土井)
a欠席1(伝田=民主改革) b欠席3(神田・竹腰=共産、斉藤=公明)
◎議案の提出議員や請願の紹介議員が所属する会派
☆委員会提出議案と議員提出議案 ☆市民が提出した請願
議長の結果 中島46 吉田2 帆足2 無効2 退席7 欠席1
副議長の結果 三神45 川村2 出雲1 無効11 欠席1

桜木駐車場

# 240億円の土地を企業が「安値」で半永久使用!? 大宮市の計画もとに国立漫画館の誘致を提案

鉄道工場向かいの桜木駐車場は、大宮市が複合文化施設を建設するために240億円で購入した土地です。しかし清水市長は年間1億3500万円に企業が貸し出すつもりです。私は大宮市の公文書を調べたところ、漫画の文化施設「ユーモアセンター」の計画書を国に提出して土地を購入したことが判明。2月議会で企業に「安値」で貸すよ、国立漫画館の誘致を提案しました。

道病院跡地は桜木駐車場の一角、清水市長は企業に提供しようと画策しています。昨年6月議会で私は69億円で売却しようとしていたことを暴露し、「損害を住民訴訟で清水市長に請求する」と警告。売却は中止になりましたが、かわって年間1億3500万円、30〜70年契約で貸し出すと、企業を公募しています。

目指して、国会では「マンガ・アニメ・ゲームに関する議員連盟」が政府に予算確保を求めています。09年に麻生政権は、世界から年間60万人の来場者が見込まれると、用地買収と建設費117億円を計上しましたが、民主党政権に替わって「国立漫画喫茶だ」と執行停止されました。

その後、立憲や維新の議員も加わった超党派の議連が結成され、改めて「日本が世界に誇る漫画コンテンツ」の拠点施設の建設に向けて気運が盛り上がっています。そこで私は2月2日の本会議で提案しました。

立漫画館を誘致する考えは今のところない。鉄道博物館と連携で世界的な集客施設に。桜木駐車場を国立漫画館の用地として貸与すれば、国は用地買収費が不要になります。一方でさいたま市は、赤字垂れ流しの盆栽美術館や石川県人形館とは違って、建設や運営に新たな財政負担なしで、世界的な集客施設が実現できるのです。

私は議会には自転車か電車・バスで通っていますが、多くの議員はマイカーを使用しています。「政務活動費の運用指針」では、議会への出席や政党活動、プライベートで車を使用したガソリン代を政務活動費で支出するのは禁止され、政務活動で使った分を走行距離で按分することが規定されています。しかし、自民・公明・立憲民主の議員は全体の走行距離とそのうち政務活動で使った走行距離を報告せず、毎回「給油したガソリン代の50%」を政務活動費で支出している。

特に中島隆一議長が提出した領収書は手書きで、給油したガソリンの量すら記載されていません。私は1月24日、中島議長が22年度上半期と21年度下半期に支出した2万9161円のガソリン代を返還するよう求める市民の請願を議会に提出しました。休日家族とマイカーで出かけても、ガソリン代は半分は政務活動費を使うことがまかり通る「悪習」は即刻改めるべきです。

政務活動費のガソリン代支出 (2022年度上半期、北区選出)

小川ひさし (立憲民主党)	3万7256円
伊藤まなぶ (自民党)	2万4758円
関 ひろみ (公明党)	1万6005円
伝田ひろみ (立憲民主党)	8020円
神田 義行 (共産党)	0円
川崎 照正 (自民党)	0円
吉田 一郎 (無所属)	0円

かつて大宮市は鉄道・盆栽・漫画を「大宮の三大文化」と位置付けていました。92〜93年に大宮市は国鉄清算事業団から鉄道病院跡地を240億円で購入しましたが、ユーモアセンターなどの複合公共施設の計画書を国に提出し、それを指定用途として随意契約で購入してきたのです。

購入翌年の94年に策定された『大宮市総合振興計画第4次中期5カ年計画』にユーモアセンターは「新しい都市文化の創造と国際的な文化交流拠点として、美術館機能と漫画文化の創造及び交流機能を有する施設」と記載されています。

合併後「浦和優先」の相川前市長は公共施設を浦和に集中建設し、ユーモアセンター構想は忘れられて鉄

世界的にもファンが多い日本の漫画やアニメ、特撮ゲームなどの原画や資料を保存・公開する国立漫画館(仮称・MANGAナショナル・センター)の建設を

超党派の国会議員で漫画施設の予算要求

吉田一郎 世界中から年間60万人の観光客が見込まれる国立漫画館であっても誘致せず、絶対に民間企業に貸すつもりか。

篠崎都市局長 現在は民間企業のアイデアを導入して事業を進めているので、国

立漫画館を誘致する考えは今のところない。

## ●「物価上昇」口実に議員と市長のボーナスアップ

12月議会で清水市長は議員と市長など特別職のボーナス引き上げを提案しました。私は12月23日の本会議で、議員報酬は04年に「合併で政令指定都市になった」というだけの理由で34.8%、政務活動費は一気に70%もアップし、4年ごとに支給される市長の退職金も37.2%アップしたことを指摘。

「それだけ上げたのに、さらに上げる必要はない」と反対しましたが、自民2会派と公明・民主改革(立憲)・さいたま未来が賛成して可決されました。

さいたま市議会では、14年度から19年度まで議員のボーナスを6年連続でアップしました。特に前回の市議選を控えた18年度は選挙で不利になることを恐れてボーナス増額の議案を全会一致で否決したのに、「金を用意しておく」ためボーナス増額分の補正予算は可決。私が「まるでペテン師だ」と批判したところ発言が中止させられ、選挙が終わった後に共産党も賛成して2年分まとめて増額したのです。

それに比べて今回は「物価上昇」を口実に、自民・公明・立憲らは選挙前でも姑息な手段は使わずに、すんなりと議員ボーナスの増額に踏み切れたようです。

ボーナスアップで増える年収			
	2013年	2021年	2022年
議員	1313.6万円	→1348.7万円	→1354.5万円 (他に政務活動費が408万円)
市長	1989.6万円	→2310.8万円	→2320.7万円 (退職金は4年ごとに2904万円)
副市長	1619.8万円	→1816.2万円	→1823.9万円

## ●政務活動費を廃止して人口増に応じた議員数を

さいたま市議会の議員は60人ですが、区ごとの人口に応じて選出されます。市議選を前に「1票の格差」が問題になり、定数を見直すことになりました。

まず「議員の数を減らすべきだ」という市民の声を抑えるために、22年6月議会で学識経験者らによる調査機関を設置。私は「市外在任の学者が議員の数を勧告するのは住民自治に反する」と反対しましたが、各会派が賛成して「議員の総数は60人のままでいい」という答申を出してもらいました。

続いて各会派の代表が議長応接室に集まり、区ごとの定数を話し合いましたが、「緑区1増、桜区1減」の1増1減か、「大宮区1増、見沼区1減」も加えて2増2減にするかで紛糾。定数見直しに消極的だった桜区選出の阪本議長(民主改革)が辞職したことで一挙に話が済み、12月7日の本会議で各会派と私を除く2人の無所属議員が「1増1減」の見直し案を共同提出しました。

08年に議員定数を64→60に削減した時、私は「合併前に旧4市の議員は合計131人いて半分以下になったのに、さらに減らせば少数意見が反映できなくなる」と反対しましたが、自民・公明・民主は「政令指定都市では人口2万人に議員1人が適切」だと主張したので。

当時のさいたま市の人口は120万人でしたが、現在は134万人です。12月7日の本会議で私は「人口2万人につき議員は1人と決めた以上、議員定数は1増1減ではなく7増とすべきだ」と主張。議員を7人増やすと年間報酬は約1億円増えますが、政務活動費を廃止すれば2億4480万円浮くと指摘しました。

議員の数は民主主義の根幹にかかわり、減らせば大政党の議員ばかりになりかねません。経済状況に配慮するなら議員報酬や政務活動費を見直すべきです。

### このままでは大宮が危ない! 不正の温床=政務活動費の廃止

さいたま市議選は4月9日投票です  
ボランティアスタッフを募集しています!

- 3月25日(土)に選挙はがきのシール貼りを手伝ってください
- 3月31日(金)の告示日に掲示板にポスターを貼ってください
- 3月31日~4月2日に法定ピラの証紙貼りを手伝ってください

詳しくは3月5日(日)14時~16時にプラザノースの市政報告会でもしくは080-5654-0038までご連絡ください

吉田一郎は、市長から支給される政務活動費(年間408万円)を受け取らずに活動しています。